

大阪城でつながろう！

藤井 里江

【目的】

大阪城で他地域とつながりのあるネタを見つけてアピールすることで、大阪城はよその城。と思われていた方にも「大阪城と私の中にこんなつながりがあったのか！」と知って頂き、観光の目的地として大阪城を選択して頂くことを目的として今回のテーマで調査を行うこととした。また大阪城に来られたお客様にはつながりネタを知ってもらうことでより強い興味、親しみを感じて頂き、地元でプチ自慢できるお土産話を持って帰って頂くことで、周囲に「それじゃあ私も大阪城へ行ってみようか」と思われるような波及効果を期待し、大阪城及び大阪への観光客誘致につなげることを目的とする。

【内容】

大阪城内において調査したつながりネタを5つの分類に分け、その中の10項目の詳細を本文及び参考資料で紹介する。

分類	つながりネタ	つながりキー	主な誘致先
銅像	① 豊臣秀吉像（天守閣4階）	天岡均一氏	兵庫県
	② 豊臣秀吉像（豊国神社）	中村晋也氏	三重県
	③ みどりのリズム像（記念樹の森）	清水多嘉示氏	長野県
	④ 世界平和連邦像（大手前広場）	北村西望氏	長崎県
城代	⑤ 城代上屋敷跡（西の丸庭園）	土井利位氏	茨城県
建物・庭園	⑥ 大阪砲兵工廠化学分析場跡	置塩章氏	宮崎県
	⑦ 秀石庭（豊国神社）	重森三玲氏	岡山県
刻印	⑧ 黒田家丁場	刻印	福岡県
	⑨ 南外堀東部刻印群	担当大名刻印	西日本各地
植樹	⑩ 植樹碑	豊国神社前蘇鉄	学校・企業

【結果】

今回の調査の結果、大阪城には大阪府を除く全国46都道府県のうち、40都府県と何らかのつながりがあることが分かった。本文・参考資料で紹介するようなつながりネタを基に、つながり他府県の地域観光課、企業広報課、旅行社、在阪他府県事務所、在阪県人会、学校、団体などへ観光プランを提案し、的を絞った観光誘致につなげることを提言する。また、これまでにない大阪城観光ツールとして「刻印巡りツアー」の企画等で大阪城の素晴らしい石垣も全国に紹介したい。

1. はじめに

大阪城において観光客の方に向けて大阪城についての紹介をする観光案内が一般的であるが、私の17年余りのガイドの経験から、来られたお客様の地元のお話を大阪城の説明に加えることで、断然興味の持ち方が変わることを実感している。つまり、自分とは関係ないところの話は「ふ～ん」で終わってしまうかも知れないが、お客様の地元の話や自分の持っている知識に引っかかった瞬間「へえ～！」というワクワク感に変わるのである。

このことから、大阪城で他地域や組織とつながりのあるネタを元に大阪城への呼び込みポイント、大阪城からその周辺への観光ルートを提案し、観光客を誘致することを目的とした。

2. 大阪城の歴史概略

大阪城と言えば、豊臣秀吉が造った城として有名であるが、その前史として、本願寺の寺内町が存在した。当時の権力者織田信長との約10年に及ぶ合戦の後、本願寺は紀州に退去し、織田信長が本能寺で倒された後、豊臣秀吉がいわゆる城という形で大坂城を造ったのである。豊臣家が滅んだ後、徳川幕府により大坂城が再築され、幕府直轄として、大阪にありながら江戸幕府の城として西日本の抑えの役割を持つ。幕末には対幕府軍との西日本の拠点として利用された。近代に入ると、市民の手で天守閣が復興されるも、戦況が進むにつれ、軍の拠点として利用されるようになる。戦後には市民の公園として管理されるようになった。このように各時代においてキーとなる人物が大阪を選び、重大な事件の舞台として注目される。

歴史を習う上で大阪城は時代の変革期にその都度登場するが、他府県の方から見ると、「自分とは直接結びつかない」と感じられる方もおられるかも知れない。また「特別歴史が好きな訳ではないので大阪城には興味が湧かないかも」と思われる方に対しても、意外なつながりがあることを知って頂き、これまでとは違った目で大阪城への興味を持って頂くことを期待する。

3. 大阪城観光の現状

現在、大阪城にはたくさんの観光客が来られているが、外国人観光客の方の割合が随分増え、国内観光客は減少していることを実感している。大阪城に来られた方に直接「他にどこに行かれましたか？（行かれますか？）と質問すると、一番回答の多いのはやはり「USJ」で、その他、「通天閣」「道頓堀」等が多い。大阪城には来られずにこれらに観光に来られる方はもっと多いかも知れない。外国人観光客の誘致についてはもちろん必要であるが、今回は国内観光客が大阪城を是非チョイスして頂けるきっかけになるよう、次のようなサンプルを提示する。

4. つながりネタサンプルの提示（ネタの詳細については別紙を参照されたい）

大阪城における他地域・組織とのつながりネタを①銅像②人物（城代）③建物・庭園④刻印⑤植樹の5つに分類し、大阪城でのつながりポイントと、周辺へつながるコースがあるものはそのサンプルを提示する。（本文中敬称略）

1) 銅像

① 豊臣秀吉銅像（大阪城天守閣4階常設展示）

制作者は天岡均一である＞出身地とのつながり＞兵庫県（三田市）

提案：天岡均一ゆかりの地巡り：大阪城天守閣（豊臣秀吉銅像）→難波橋ライオン像（天岡均一作品）→天王寺動物園（スケッチに通った）→大阪市設南霊園（天岡均一墓）



大阪城天守閣蔵

② 豊臣秀吉銅像（豊国神社）

制作者は中村晋也である＞制作拠点、出身地とのつながり＞鹿児島県（鹿児島市）・三重県（亀山市）

提案：中村晋也作品巡り：大阪城内豊国神社（豊臣秀吉像）→大阪取引所（五代友厚像）→御堂筋彫刻ストリート（姉妹像）



③ みどりのリズム像（記念樹の森）

制作者は清水多嘉示である＞出身地のつながり＞長野県（諏訪郡原村）
提案：清水多嘉示作品巡り：大阪城公園記念樹の森（みどりのリズム像）
→中之島（関一像）→御堂筋彫刻ストリート（みどりのリズム像）



④ 世界連邦平和像（大手前広場）

制作者は北村西望である＞出身地、同様作品のつながり＞長崎県（南島原市）・東京都（三鷹市）
提案：北村西望作品巡り：大阪城大手前広場（世界連邦平和像）→中之島図書館（文神像・野神像）



2) 人物（城代）

⑤ 大阪城代屋敷跡地（西の丸庭園）

第58代城代土井利位＞所領地とのつながり＞茨城県（古河市）
提案：土井氏ゆかりの地巡り：大阪城西の丸庭園（大坂城代屋敷跡）→善福寺（土井氏縁のどんどろ大師）



3) 建物・庭園

⑥ 大阪砲兵工廠化学分析場跡

設計者置塩章＞同じ設計者の建物（宮崎県庁）がある＞宮崎県



⑦ 秀石庭（豊国神社）

作庭されたのは重森三玲である＞出身地つながり＞岡山県



4) 刻印

⑧ 黒田家丁場（大手門周辺の例）

黒田家は、徳川大坂城の中で丁場面積としては9番目の広さを担当した。第一期工事は黒田長政の時代、第三期工事は黒田忠之の時代。大手門を挟んで右と左に丁場があり、刻印が見られる。＞黒田家にゆかりの兵庫県・福岡県・大分県（・岩手県）
提案：黒田家丁場刻印巡り：第三期工事（黒田忠之）丁場→第一期工事（黒田長政）丁場



⑨ 南外堀東部刻印群の例＞西日本各地

よく展望台には望遠鏡が設置されているが、大阪城では城内から外を眺めるのではなく、堀外から城壁・刻印を眺める望遠鏡等を設置もしくはレンタルし、望遠鏡等を持参していない観光客にもよく見えるようにしたり、刻印についての説明板を設置したり、案内人を用意する等の企画が有効ではないだろうか。
刻印見学ポイント例：南外堀東端二番櫓跡下付近（東から）鍋島家（佐賀県）→秋月家（宮崎県）→久留島家（大分県）→古田家（島根県）→稲葉家（大分県）→木下家（大分県）→細川家（福岡県）→本多家（奈良県） ※（ ）内は築城当時の領地より



5) 植樹

⑩ 植樹＞学校・各組織

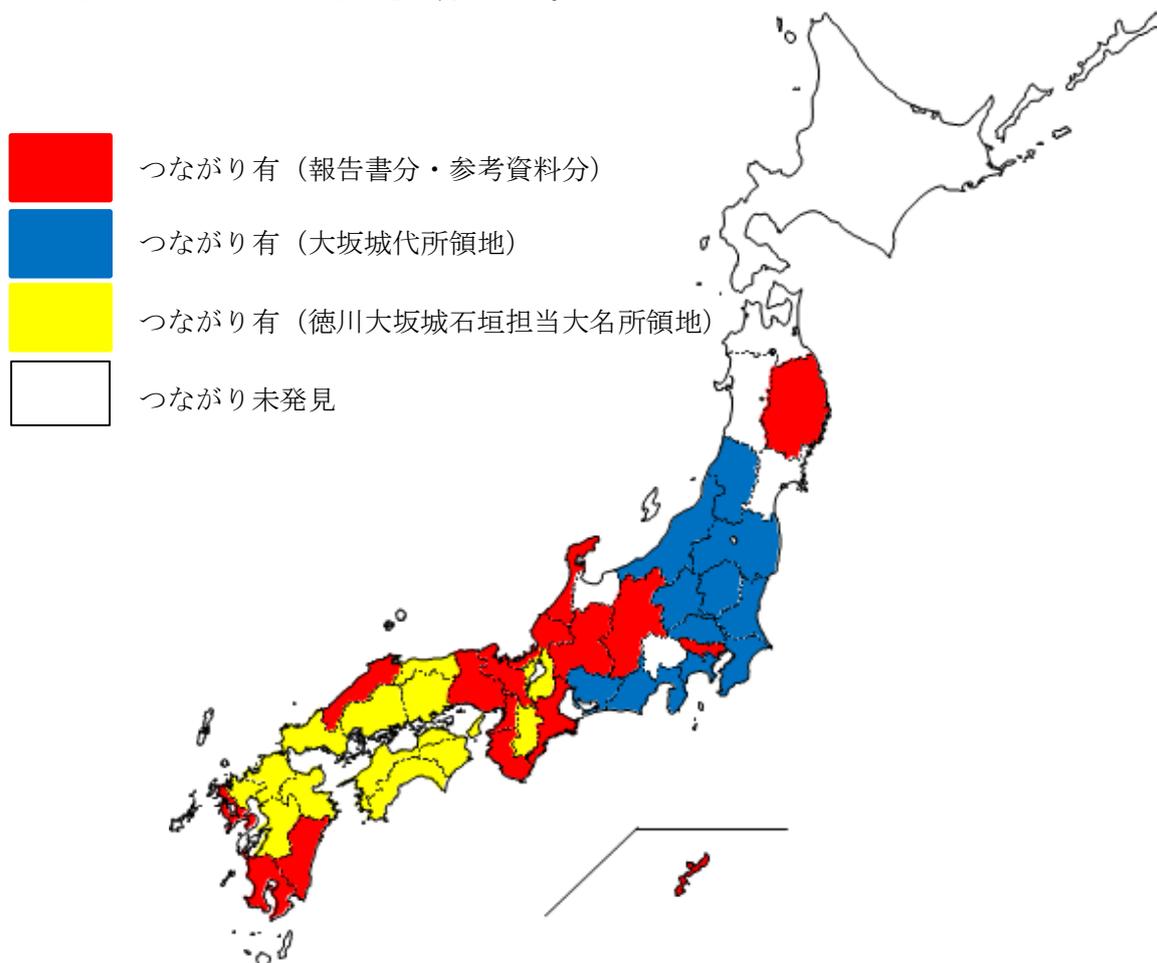
城内にはたくさんの植樹があり植樹碑が添えられているが、これらについては他府県よりも大阪の学校や企業、組織のものが多いたが、中には存在を忘れられてしまったものもあることが調査にて判明した。改めてそれらを紹介することで、大阪城に来られて思い出を語り合うきっかけとして来城を提案したい。



中之島小学校の例：明石藩蘇鉄→田蓑小学校へ寄贈→中之島小学校へ合併→大正15年大阪市へ寄贈（中之島へ移植）→大阪城内へ移植（蘇鉄は代替わりしているが、石碑は大正時代のもの）

5. つながり分布図

今回の調査において大阪城とつながりのある他府県を日本地図で表してみると下図のようになった。まず今回報告書・参考資料で記載したつながり地域を赤で、それ以外のところにおいて大阪城代とつながりのある地域を青で、徳川大坂城石垣工事を担当した大名とつながりのある地域を黄色で塗りつぶした。当然ではあるが、徳川大坂城代つながりでは譜代大名が就任したことから東日本が多く、徳川大坂城石垣工事担当大名つながりでは主に外様大名が工事を担った為西日本が多く塗りつぶされていることが一目瞭然となった。私が調査した中でつながりネタを見つけられなかったのは、北海道、青森県、秋田県、宮城県、富山県、山梨県で、全国大阪府以外 46 都道府県の内 88%は内容の強弱はあるものの、大阪城となんらかのつながりがあることが分かった。



6. おわりに

今回の調査で大阪城とのつながりネタを発見した大阪府を除く 40 都府県に対しては、つながりネタを基に親近感の湧く城として対象地域での観光ツールの掘り起しを含めて具体的な観光プラン、ルートを設定して観光客誘致を目指し提案していきたい。

また、私がつながりネタを見つけられなかった 6 道県についてはいろんな方からのご意見も頂戴しつつ、更に調査を進めてつながりネタ全国制覇を目指したい。

<つながりキーパーソン生没年>

- ①天岡均一 (1875-1924)
- ②中村晋也 (1926~)
- ③清水多嘉示 (1897~1981)
- ④北村西望 (1884~1987)
- ⑤土井利位 (1789~1848)
- ⑥重森三玲 (1896~1975)
- ⑦置塩章 (1881~1968)